

平成30年度 一般社団法人鳥取県作業療法士会 定時社員総会

議事録

1 期日：平成30年5月20日（日）9：30～10：40

2 会場：地域交流センター アゼリアホール
（倉吉市山根43 TEL0858-26-1012）

3 議長選出等

議長：西村 純一（清水病院）

書記：郷原 達之（垣田病院）

河口 翔一（垣田病院）

4 会長挨拶

（会長は体調不良のため副会長が挨拶をする）

2年前日本作業療法士協会が50周年を迎え、その記念式典で流された動画があります。私も出席し、改めて考えさせられた動画であります。

（50周年記念動画鑑賞）

作業療法士としての質の向上、また認められるために信頼されるようこの協会の活動はあると言えます。また県士会においても同様なことだと思っております。これが協会や県士会の為ではなく後々自分に返ってくるものだと考えるならば、目の前の出来ることを行っていくことが大切だと改めて強く思いました。私も新人の頃、当時の県士会長が言われていた「1日5分県士会の事を考えて欲しい」という言葉が印象強く、またその事を考えた続けた結果、現在があると考えています。この1年皆さんの力が必要になります。ご協力お願いします。

5 決議の確認

議決権 376名

平成30年5月20日現在の総社員数486名のうち、総会出席者95名、委任状281名であり、総社員数の過半数の出席を満たしている。

6 決議事項

第1号議案 役員選任について

【内容】会長代理に段副会長を選任する

理由：現在、松本会長は病氣療養中で、職務を執行し総括することが困難である。さらに、復帰の目処についても不明である。そこで、会長代理を選任し、会長が復帰するまでの期間は、会長代理が会長の職務を執行するため。

【質疑】なし

【決議】賛成多数で可決承認

第2号議案 平成29年度事業報告書承認の件

【質疑】なし

【決議】賛成多数で可決承認
第3号議案 平成29年度決算報告書承認及び監査報告の件

【質疑】なし

【決議】賛成多数で可決承認

第4号議案 その他

【質疑1】

(鳥取市医療看護専門学校：西林)

作業療法士の役割のうち、後輩育成も大切だと感じている。本校は開校4年目をむかえ卒業生も輩出しているが、県のホームページに本校の名前が載っていない。今年の卒業生も県士会に参加しているので改正して頂きたい。

(監事：土肥)

会員の活躍の場に各作業療法士が働いている施設を載せているのですが、6年前のままになっていて貴校のだけではなく古い資料がたくさんある。またホームページを見直して最新のものにさせていただきます。

【質疑2】

(鳥取市医療看護専門学校：辻村)

鳥取の作業療法士会が1番良いと言われるように、ぜひ本校と協力して頂きたい。本校と県士会の接触が少ないと感じる。県士会と本校の協力は、教育、広報活動とつながっていくと思う。鳥取県は集まりが悪いので、協力し合い広報活動をしていくことが大切ではないかと思う。

(副会長)

理事会の方で話を進めていきます。

【質疑3】

(錦海リハビリテーション病院：北山)

入学式、卒業式等、学校行事等の祝電等が県士会からでていないように感じる。その点についても、実施する必要があると考えているが、県士会ではどのように考えているのか知りたい。

(副会長)

貴重な意見ありがとうございます。大切な事であるので今年度しっかりと進めていきたいと思えます。

7 報告事項

平成30年度事業計画及び予算

【質疑】

(サンテリオン東郷：福井)

渉外部のその他の関係機関との協力連携等の外部協力調査が平成30年1月～2月に実施されたと事業報告では聞いたが、その事についての報告は平成30年度のどの時点でど

のような方法でされるのか。また、今後継続してどのような形で外部協力の調査を行っていくのか。地域包括ケアシステムで作業療法士が沢山活躍しているので渉外部での調査結果が知りたい。

(渉外部：谷口)

まだ返答されたところが少ない。また、返答のない病院施設のリストを上げている段階であるのでもう少し時間がかかる。

(地域包括：永見)

渉外部と地域包括で連携をとっていく必要があると考えている。平成30年度から、地域包括ケアシステムが全国で様々な事業を開始している。それに伴い、介護予防、ケア会議等でリハビリの専門職の期待が大きい。その中で県内に協力できる会員がどの程度居るのかを把握したい。ホームページを通して今後も調査協力してもらいたいと思うので、解答して頂きたいと思う。